



2025春闘を職場・地域から闘おう！ ⑧

JR東、西よりもかなりの低額 ベア8,000円で満足ですか？

会社は3月11日の団体交渉で、新賃金ベア8,000円及び夏季手当3,05ヶ月を回答しました。JR東海労は「こんな低額は話にならない。検討にも値しない」として、その場で再申し入れを行いました。

一方、JR東海ユニオンは「純ベアは…過去最高となる『基本給8,000円引き上げ』を得た。…会社が『人材への投資』として応えたものと受け止めている「組合員の献身的な取り組み、努力に対し、会社が真摯に受け止め、組合員の想いに報いたものと確認し、10時40分に妥結した」と、会社を評価しました。

ところで、本当に組合員はこの金額に納得しているのでしょうか？

JR東日本は、ベア13,000円 定期昇給6,000円超（平均）

JR西日本は、ベア12,200円 定期昇給5,452円（全社員一律）

JR東海は、ベア8,000円 定期昇給400~4,800円(35歳P)

ちなみに純利益は、JR東日本はJR東海の約半分強、JR西日本は3分の1以下です（今年度の中間決算）。全社員の皆さん、この賃上げに納得いきますか？JRトップの純利益を計上していながら、賃金はこんなにしぶっているのです。

更に会社は、全社員を対象としない調整手当増額分と「育児・介護・治療・転勤等に係る制度の見直し」（社員平均1,900円）を含めて18,900円（5.5%）までも、賃上げしたことに見せかけているのです。JR東海ユニオンは、この回答について「新設された子ども手当等による社員平均の賃金改善額が示され」と評価しています。子ども手当は、基準外賃金になるため、2人以上生まないと旧制度よりも減額になるのです（本紙No.2881参照）。新賃金は、あくまでも全社員が享受すべき賃金を表示するのが筋です。一時金までもごちゃ混ぜにした回答は、まさにイカサマ回答以外の何ものでもありません。JR東海ユニオンは、この点について全く触れません。

JR東海労は、会社の出ししぶりを許さず、再申し入れ団体交渉で闘います。